

<参考>各種届出書等の記載例

○ 給与支払事務所等の開設届出書

「開設」の文字を○で囲みます。

所在地については、ビル名、部屋番号まで詳しく記載します。

フリガナを記載します。

「開設」の内容に応じて該当するものにし印を付します。

開設した支店等の名称や所在地等を記載します。開業又は法人の設立の場合には、記載の必要はありません。

「開設」の場合には記載の必要はありません。

提出した月（平成 29 年 3 月）の翌月末日までに税務署長から承認又は却下の通知がない場合には、その日の属する月（平成 29 年 4 月）支払分の給与等から納期の特例の対象となります。
平 29. 3 支払分
→平 29. 4. 10 納期限
平 29. 4 ～ 29. 6 支払分
→平 29. 7. 10 納期限

給与支払事務所等の所在地の所轄の税務署名を記載します。

国税の滞納又は納付遅延等がある場合には、必ずその理由を記載します。

27.06 改正

○ 源泉所得税の納期の特例の承認に関する申請書

提出した月（平成 29 年 3 月）の翌月末日までに税務署長から承認又は却下の通知がない場合には、その日の属する月（平成 29 年 4 月）支払分の給与等から納期の特例の対象となります。
平 29. 3 支払分
→平 29. 4. 10 納期限
平 29. 4 ～ 29. 6 支払分
→平 29. 7. 10 納期限

給与支払事務所等の所在地の所轄の税務署名を記載します。

申請書を提出する日の前 6 か月間の各月末の人員と各月の給与等の支給総額とを記入してください。この場合、臨時に雇入れた人がいるときは、その人数を「支給人員」欄に、その支給金額を「支給額」欄にそれぞれ外書きしてください。なお、給与支払事務所を開設した直後にこの申請を行う場合には、今後の給与等の支給人員等の見込みを参考として記載します。

国税の滞納又は納付遅延等がある場合には、必ずその理由を記載します。

28.06 改正

○ 退職所得の受給に関する申告書

[illegible]

○ 源泉所得税及び復興特別所得税の誤納額還付請求書

源泉所得税及び復興特別所得税の誤納額還付請求書

税務署交付印 平成 29 年 2 月 20 日		※整理番号						
		〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 X-X 電話 03 - XXXX - XXXX ☐ カブシキガイシャ						
提出先の税務署名を記載します。		住所又は所在地	(フリガナ)					
		氏名又は名称	☐ 株式会社					
「誤納額の計算内容」欄において計算した差引誤納額を記載します。		個人番号又は法人番号	X X ₁ X ₂ X ₃ X X ₁ X ₂ X ₃ X X ₁ X ₂ X					
		(フリガナ)	タナカ タロウ					
		代表者氏名	田中 太郎					
源泉所得税及び復興特別所得税の誤納額の還付を下記のとおり請求します。								
還付を受けようとする金額		17,867 円	左記の還付される税額は、下記のところで受けとります。					
誤納を生じた理由を簡記します。 → 還納所得控除額の計算に当たり、1年未満の勤続年数を切り捨てていたため。		イ 銀行等	○ ○ 金融・組合 貸付・融資 △ △ 仕入・売掛 口振替 XXXXXXX 支所					
		ロ ゆうちょ銀行の貯金口座 貯金口座の記号番号						
		ハ 郵便局等窓口						
納付書に記載した金額等を記載します。		所得の種類	年月別	区分	人員	支給金額	税額	納付年月日
		還納	29年12月		1	17,000,000	68,917	29・1・6
正しい金額等を記載します。		徴収高計算書に記載したもの(A)			1	17,000,000	51,050	
		正当計算によるもの(B)			1	17,000,000	51,050	
		差引(A-B)				17,867		神田税務署
摘要		添付書類の写し ☒ 源泉徴収簿 元帳(還納金、預り金)						
税理士署名押印								
Ⓢ								
※税務署処理関係								
起案	・・	審長	副審長	統括官	担当者	整理係	入力	通達日付印
決裁	・・							年 月 日
施行		(概要)						
管理								
開付								
参考書類		本人確認		確認書類				
☐ 済		☐ 未済		個人番号カード／通知カード・運転免許証その他()				

27.06改訂